

## 全国の小学校に横断旗 76,900 本を寄贈！ 子どもたちを交通事故から守る「7才の交通安全プロジェクト」

こくみん共済 coop 〈全労済〉(全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事理事長:廣田政巳)は、子どもたちを交通事故から守っていく取り組み「7才の交通安全プロジェクト」において、2021年9月に全国1,538校の小学校に76,900本の横断旗を寄贈し、寄贈先の一つである東京都世田谷区立喜多見小学校で寄贈式と子どもの交通安全に関する意見交換会を行いました。

当会は、引き続き子どもたちを交通事故から守る取り組みを進めてまいります。



世田谷区立喜多見小学校での横断旗寄贈の様子

左: 世田谷区立喜多見小学校小俣校長先生

右: こくみん共済 coop 渡邊常務執行役員



世田谷区立喜多見小学校での子どもの交通安全  
に関する意見交換会

### ＜7才の交通安全プロジェクトとは＞

小学校にあがり行動範囲が広がる7才児は、大人よりも目線が低く、まだ充分に注意力が育まれていないために、歩行中の交通事故による死傷者数が突出して多いというデータがあります（公益財団法人交通事故総合分析センター調べ）。

当会では、このデータに着目し、未来ある子どもたちを交通事故から守るため、2019年1月から交通事故抑制に取り組んでいます。

(公式サイトURL) <https://www.zenrosai.coop/anshin/7pj.html>

### ＜主な取組内容＞

#### 1. 横断旗の寄贈

共済商品の利用を社会課題の解決にも繋げるため、2020年から、「マイカー共済」の見積もり1件につき1本の横断旗を全国に寄贈し、これまでに約477,000本の横断旗を全国の児童館・小学校などへ寄贈することができました。



#### 2. 交通安全教材を公式サイトで公開

子どもと親の交通安全意識を高めることを目的に、親子で楽しみながら交通安全について学ぶことができるデジタル絵本「ふしぎなふしぎなマジカルメガネ」4冊や、クイズ形式で楽しみながら交通ルールが学べる「7才の交通安全マップ」など、交通安全教材を公式サイトで公開しています。

#### 3. 金沢大学との共同研究の実施

2019年11月から、金沢大学との共同研究をスタートし、7才児を中心とした子どもたちの目線や行動から、交通事故を防ぐための具体的な分析と施策に取り組んでいます。

## ■7才の事故率が高いことへの認知率について～8割以上が「知らなかった」と回答～

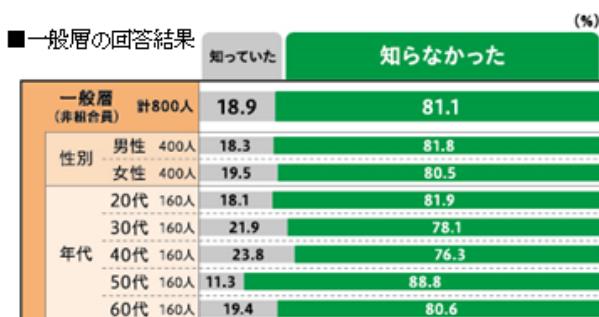
(2021年5月「子どもの交通安全」に関するインターネット調査)

2021年5月に実施したアンケート調査では、「7才の子どもが交通事故に遭う確率は他の年齢に比べて一番高い」という事実に関して、一般層で8割以上が「知らなかった」と回答しました。また日常的に子どもたちに交通安全教育を実施している保育士・幼稚園教諭、小学校教諭（教職員）においても、およそ8割が「知らなかった」と回答しており、子どもの交通事故の頻度が年齢により異なることに関する認識はまだ不充分であるといえます。

その要因として、教育現場では「学校での交通安全教育に割ける時間が限られている」や「家庭での交通安全教育が不足している」などの問題意識が持たれていますから、交通安全教育に課題があることが想定されます。

調査結果を踏まえ、当会は今後も「7才の交通安全プロジェクト」を通じた横断旗の寄贈や金沢大学との共同研究に継続して取り組み、教育現場へのさらなる情報周知や、交通安全教育へのサポート活動を引き続き行っています。

### 「7才の子どもが交通事故に遭う確率はほかの年齢に比べて一番高い」という事実を知っていましたか？



対象：全国 20-69歳男女 2,170名

※小数点以下第2位を四捨五入しております、合計は必ずしも100%ではありません

#### ■ご自身が携わっている教育現場において、子どもに対する交通安全の教育面ではどのような問題意識をお持ちですか。

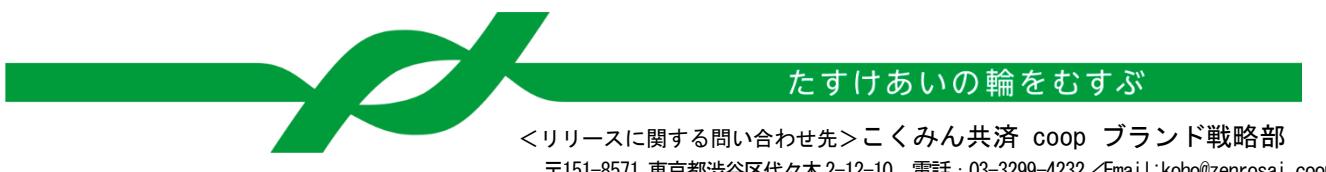
- ・学校や各家庭の指導にだけ任せられるのではない対応が必要。（保育士・幼稚園教諭）
- ・教材を探すのに苦労している。（保育士・幼稚園教諭）
- ・子どもたち自らが自分自身の安全を確保できる危機意識と危機管理能力の向上が何よりも必要。（小学校教諭）
- ・以前は自転車の乗り方や交通ルールを外部講師を招いて実施していたが、カリキュラムの見直しで、縮小された。（小学校教諭）

## ＜こくみん共済 coop＞

正式名称：全国労働者共済生活協同組合連合会。

たすけあいの生協として1957年9月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万一に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、こくみん共済 coop は、「たすけあい」の考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」にむけ、皆さんと共に歩み続けます。

◆こくみん共済 coop たすけあいの輪のあゆみ：<https://www.zenrosai.coop/web/ayumi/>



＜ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先＞  
株式会社ユース・プランニング センター 担当:大竹、田邊、安東  
Tel:03-3406-3411 / Fax:03-3499-0958  
大竹 携帯 080-8846-7806 / t-otake@ypcpr.com  
田邊 携帯 090-7900-4611 / k-tanabe@ypcpr.com